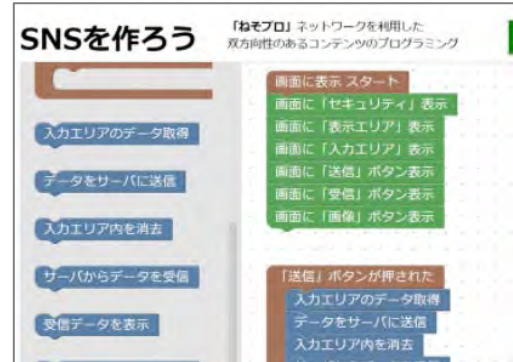


総合教育センターより研修の案内

技術分野 D 情報の技術 (2)

ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング



令和3年度から、中学校は新学習指導要領全面実施となります。中学校技術・家庭科〔技術分野〕では、情報D(2)のネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決について実施することになりました。教育センターでは、取り組んだ研究と、文科省が公開する教員向け研修資料を使ってご要望に合わせて研修を実施します。研修の種類は以下のとおりで、市教研等に対応します。

(1) 要請研修 講師が会場に出向き（学校等のネットワークが利用できる環境を研修できる会場を準備していただき）研修を行います。（講師旅費が必要、実施の際には、会の長から、センター所長宛と講師宛の依頼文書を送付）	(2) 随時研修 平日に教育センターを会場に研修を行います。（参加者個人の旅費が必要。依頼文書は必要なし。個人でも対応可。）	(3) どうぶ研修 5月から1月の第2、第4土曜日に、教育センターを会場に研修を行います。（参加者個人の旅費が必要。依頼文書は必要なし。個人でも対応可。）
(4) 希望研修 期日：令和3年6月29日（火） 技術の授業づくり研修講座 会場：県立総合教育センター 申し込み方法：4月以降に岩手教育情報交流ネットから申し込み		

問い合わせは電話またはメールで

0198-27-2254 m-takahashi@center.iwate-ed.jp

情報・産業教育担当 高橋光広 まで